

-11, St. Louis.

◆ その他

- 1) 高久 晃, 桑山直也, 原田 淳, 遠藤俊郎, 脳虚血に対する脳血流の閾値と可逆性. 厚生省神経疾患 発達期における脳循環障害調査研究班 昭和63年度報告書.
- 2) 高久 晃: 脳死について. 富山ターミナル・ケア懇話会 講演記録: 29-38, 1989.
- 3) 高久 晃: 脳卒中の治療—最近の話題—. 魚津市医師会 学術講演会, 2, 1990.
- 4) 高久 晃: 痴呆症について. 富山社交倶楽部例会, 2, 1990.
- 5) 原田 淳: Ectopic (トルコ鞍内硬膜外) GH 産生 Pituitary Adenoma の一例. 第15回富山脳神経外科医会, 1990, 3, 富山.
- 6) 大辻常男, 遠藤俊郎, 高久 晃: 過去10年間に於ける脳血管障害の変遷—実験例の検討—. 富山県セラポート研究会, 6, 1990, 富山.
- 7) 西島美知春: Thoracic outlet syndrome に対する外科的治療の経験. 第16回富山脳神経外科医会, 1990, 7, 富山.
- 8) 西島美知春, 古市 晋, 高久 晃: 脳血管障害による意識障害, 第8回富山救急医療研究会, 1990, 9, 富山.
- 9) 高久 晃: 小児脳の循環代謝と血管障害. 第11回中国脳卒中研究会特別講演, 1990, 10, 山口.
- 10) 桑山直也: 椎骨動脈閉塞急性期に対する選択的線溶療法の試み. 富山脳神経外科医会, 1990, 10, 富山.
- 11) 高久 晃: 脳卒中の診療プライマリーケアの最近の動向. 新湊市・射水郡医師会合同研修会, 1990, 11, 富山.

整 形 外 科 学

教 授 辻 陽 雄
助 教 授 加 藤 義 治
助 教 授 (前) 伊 藤 達 雄
講 師 高 野 治 雄
講 師 松 井 寿 夫
助 手 平 野 典 和
助 手 米 沢 孝 信
助 手 大 島 博
助 手 金 森 昌 彦
助 手 松 野 博 明
助 手 市 村 和 徳

助手(前) 丸 田 喜美子

◆ 著 書

- 1) Tsuji H.: Comprehensive Atlas of Lumbar Spine Surgery, Mosby-Year Book, St Louis, 1990.
- 2) 辻 陽雄: 診察と検査. 「標準整形外科学 (改訂第4版)」編集協力, 75-123, 医学書院, 東京, 1990.
- 3) 辻 陽雄: 骨関節の感染症. 「標準整形外科学 (改訂第4版)」編集協力, 180-199, 医学書院, 東京, 1990.
- 4) 松井寿夫: マルフアン症候群による側弯症. 「今日の整形外科治療指針」辻 陽雄他編, 518, 医学書院, 東京, 1990.
- 5) 松井寿夫: カルベ扁平椎. 「今日の整形外科治療指針」辻 陽雄他編, 523-524, 医学書院, 東京, 1990.
- 6) 伊藤達雄: Bacteroides fragilis による右股関節部腫瘍の1例. 「骨・関節感染症」伊丹康人他編, 298-300, 金原出版, 東京, 1990.
- 7) 山田 均: 「がいこつだぞー骨と筋肉」からだを知る本1. 草工文化, 東京, 1990.
- 8) 吉田孝太郎: 頸椎黄色靱帯石灰化症 (または骨化症). 「今日の整形外科治療指針」辻 陽雄他編, 489, 医学書院, 東京, 1990.
- 9) 辻 陽雄 (監訳), 富山医薬大整形外科学教室 訳: 腰痛のマネジメント. W. H. Kirkaldy-Willis (Ed.) 医学書院, 東京, 1990. 翻訳分担者: 石井 勉, 石原裕和, 市村和徳, 伊藤達雄, 大島 博, 海木玄郷, 加藤義治, 金森昌彦, 北川秀機, 北野 悟, 清水美恵子, 高野治雄, 寺畑信男, 平野典和, 前田明夫, 牧山尚也, 松井寿夫, 松野博明, 丸田喜美子, 山上 亨, 山田 均, 山本直也, 吉田孝太郎, 米沢孝信.

◆ 原 著

- 1) Tsuji H., Itoh T., Sekido H., Yamada H., Katoh Y., Makiyama N., and Yamagami T.: Expansive Laminoplasty for lumbar spinal stenosis. Inter. Orthop. (SICOT) 14: 309-314, 1990.
- 2) Tsuji H., Hirano N., Katoh Y., Ohshima H., Ishihara H., Matsui H., and Hayashi Y.: Ceramic interspinous block (CISB) assisted anterior interbody fusion. J. Spinal Dis. 3 77-86, 1990.
- 3) Kaiki G., Tsuji H., Yonezawa T., Sekido H., Yamashita S., and Sano A.: Osteoarthritis induced by intra-articular hydrogen peroxide injection and running load. J. Orthop. Res. 8 731-740, 1990.

- 4) Katoh Y., Itoh T., Tsuji H., Matsui H., Hirano N., and Kitagawa H.: Complications of lateral C1-2 puncture myelography. *Spine* **15**:1085-1087, 1990.
 - 5) Matsui H., Tsuji H., and Terahata N.: Juvenile lumbar herniated nucleus pulposus in monozygotic twins. *Spine* **15**:1228-1230, 1990.
 - 6) Yoshioka T., Tsuji H., Hirano N., and Sainoh H.: Motion characteristic of the normal lumbar spine in young adults: Instantaneous axis of rotation and vertebral center motion analyses. *J. Spinal Dis.* **3**:103-113, 1990.
 - 7) 辻 陽雄: 外来レベルでの急性・慢性腰痛診断へのアプローチ. *脊椎脊髄ジャーナル* **3**: 669-680, 1990.
 - 8) 辻 陽雄, 山田 均, 平野典和, 大島 博: 再手術所見からみた椎間板ヘルニア救済手術の病態と対策. *脊椎脊髄ジャーナル* **3**: 841-850, 1990.
 - 9) 加藤義治, 今田光一, 辻 陽雄: 脊柱靱帯骨化症の全身因子の検討. *中部整災誌* **33**: 551-552, 1990.
 - 10) 松井寿夫, 寺畑信男, 辻 陽雄: 若年期の一卵性双生児に発生した腰椎椎間板ヘルニア. *脊椎脊髄ジャーナル* **3**: 647-652, 1990.
 - 11) 平野典和, 大島 博, 石原裕和, 寺畑信男, 山上 亨, 辻 陽雄: 椎間板の代謝. *脊椎脊髄ジャーナル* **3**: 179-183, 1990.
 - 12) 平野典和, 辻 陽雄, 木田泰弘, 山上 亨: 腰椎椎間板ヘルニアに対する MRI の意義. *整形・災害外科* **33**: 1111-1119, 1990.
 - 13) 大島 博, 平野典和, 石原裕和, 寺畑信男, 松下 功, 辻 陽雄: 圧縮荷重に対する椎間板の生体力学的特性. *整形外科バイオメカニクス* **11**: 7-11, 1990.
 - 14) 大島 博, 平野典和, 石原裕和, 寺畑信男, 辻 陽雄: 椎間板の圧縮荷重にたいする生理的挙動. *脊椎脊髄ジャーナル* **3**: 185-191, 1990.
 - 15) 金森昌彦, 山上 亨, 浦山茂樹: 人工芝スキー外傷15例の検討. *臨床スポーツ医学* **7**: 955-957, 1990.
 - 16) 川口善治, 伊藤達雄, 加藤義治, 大島 博, 若宮一宏, 山本直也: 再手術を要した後方不安定性を伴う歯突起骨の反省例. *整形外科* **41**: 1526-1529, 1990.
 - 17) 伊藤達雄, 杉木繁隆, 北野 悟, 辻 陽雄, 松井寿夫, 米沢孝信: 環軸関節不安定症に対する transarticular screw を用いた後方固定の経験. *中部整災誌* **33**: 765-767, 1990.
 - 18) 伊藤達雄, 辻 陽雄: Luque SSI. *整形外科MOOK* **60**: 252-261, 1990.
 - 19) 浦山茂樹, 伊藤俊一, 松下 功, 小淵武志, 金森昌彦, 山上 亨: 膝を中心とした下肢の反射性交感神経性ジストロフィー. *骨折* **12**: 160-165, 1990.
- ◆ 総 説
- 1) 辻 陽雄, 石井 勉, 本江 卓, 平野典和: 椎間板の構築と変性. *脊椎脊髄ジャーナル* **3**: 192-196, 1990.
 - 2) 加藤義治: 転移性脊椎腫瘍を見逃さないためのチェックポイント. *Orthopaedics* **24**: 1-7, 1990.
 - 3) 加藤義治: 骨粗鬆症と腰背痛. *診断と治療* **78**: 2145-2151, 1990.
 - 4) 平野典和, 大島 博, 石原裕和, 寺畑信男, 山上 亨, 辻 陽雄: 椎間板の代謝. *脊椎脊髄ジャーナル* **3**: 179-183, 1990.
 - 5) 伊藤達雄, 米沢孝信: リウマチ (RA) 手術のタイミングと目標「脊椎」. *関節外科* **9**: 805-813, 1990.
 - 6) 伊藤達雄: 頸椎外科の理論 (I), (II), (III). *いづみ* **37**: 22-23, **37**: 20-21, **37**: 20-21, 1990.
 - 7) 山田 均, 武藤芳照: 水泳選手のメディカルチェック. *臨床スポーツ医学* **7**: 840-844, 1990.
 - 8) 野口哲夫, 半田豊和, 須田康文: 脳性麻痺の手変形の治療. *整形外科* **41**: 641-646, 1990.
 - 9) 辻 陽雄: 脊椎疾患診断への理念とアプローチ. *日整会教育ビデオ*. 1990.
- ◆ 症例報告
- 1) Tsuji H., Handa N., Handa O., Tajima G., and Mori K.: Postlaminectomy ossified extradural pseudocyst. *J. Neurosurg.* **73**: 785-787, 1990.
 - 2) Kitagawa H., Kanamori M., Tatzaki S., Itoh T., and Tsuji H.: Multiple spinal ossified arachnoiditis. *Spine* **15**:1236-1238, 1990.
 - 3) 松下 功, 加藤義治, 高桑一彦, 染屋政幸, 大島 博: 距骨骨内ガングリオンの1症例. *臨床整形外科* **25**: 217-220, 1990.
 - 4) 遊道和雄, 伊藤達雄, 丸田喜美子, 松野博明, 寺畑信男: 後頭骨—頸椎間 Luque SSI, 骨セメント固定後, 感染を呈した頸椎慢性関節リウマチの1例. *整形外科* **41**: 1238-1242, 1990.
 - 5) 遊道和雄, 吉田孝太郎, 松野博明, 牧山尚也: VATER 症候群の1例. *整形・災害外科* **33**:

- 233-235, 1990.
- 6) 小泉富美朝, 高野治雄, 西能 弘: 僧帽弁と大動脈弁にリウマトイド結節を認めた慢性関節リウマチの一剖検例. 中部リウマチ 21: 16-17, 1990.
 - 7) 浦山茂樹, 西島宗孝, 桜井新樹, 伊藤俊一, 松下 功, 金森昌彦, 山上 亨, 石原裕和, 関戸弘通, 米沢孝信: スキーによる上腕骨々幹部骨折. 臨床スポーツ医学 7: 59-62, 1990.
 - 8) 野口哲夫, 半田豊和, 須田康文: 足底部に発生した腱鞘巨細胞腫の1例. 整形・災害外科 33: 1193-1197, 1990.
 - 9) 北野 悟, 伊藤達雄, 杉木繁隆, 沼田仁成, 遊道和雄: MRI上興味深い所見を呈したRA環軸関節亜脱臼の1例. 中部リウマチ 21: 164-166, 1990.
 - 10) 桜井新樹, 伊藤達雄, 高桑一彦, 吉田孝太郎: 上位頸椎の肥厚性硬膜炎により脊髄症状を呈したRAの1例. 整形外科 41: 89-92, 1990.
 - 11) 桜井新樹, 浦山茂樹, 西島宗孝: 小児大腿骨頸部骨折に対するスクリュー固定の経験. 整形外科 41: 1970-1971, 1990.

◆学会報告

- 1) Tsuji H., Katoh Y., Ohshima H., and Hirano N.: Ceramic interspinous block assisted anterior interbody fusion. The 37th Meeting of the Society for Back Pain Research. 1990, 5, Oswestry.
- 2) Ohshima H., Tsuji H., Hirano N., Ishihara H., Terahata N., and Sano A.: Water diffusion pathway, swelling pressure and biomechanical properties of the intervertebral disc during compression load. The 37th Meeting of the Society for Back Pain Research. 1990, 5, Oswestry.
- 3) Ishihara H., Tsuji H., Hirano N., Ohshima H., and Terahata N.: Effect of continuous quantitative vibration on the intervertebral disc. The 17th Annual Meeting of the International Society for the Study of the Lumbar Spine. 1990, 6, Boston.
- 4) Ohshima H., J. Urban, D. Bergel: A new perfusion technique for the measurement of metabolism of intervertebral disc in vitro. The 38th Meeting of the Society for the Back Pain Research. 1990, 11, London.
- 5) 加藤義治, 今田光一, 丸田喜美子, 辻 陽雄: 壮年期広範脊柱靱帯骨化症におけるCa代謝の一特性. 厚生省特定疾患脊柱靱帯骨化症研究班会議, 1990, 2, 東京.
- 6) 丸田喜美子, 辻 陽雄, 市村和徳, 山上 亨: ヒト黄色靱帯および椎間板繊維輪細胞の石灰化抑制因子産生能. 脊柱靱帯骨化症調査研究班, 1990, 2, 東京.
- 7) 高野治雄, 北川秀機, 山本直也, 辻 陽雄: ネコ後肢末梢神経刺激による上行性脊髄誘発電位に関する実験的研究. 第12回脊髄電気診断研究会, 1990, 2, 東京.
- 8) 中藤真一, 高野治雄, 北川秀機, 木田泰弘, 山本直也, 辻 陽雄: 脊髄刺激と経頭蓋刺激による脊髄誘発電位の実験的比較検討. 第12回脊髄電気診断研究会, 1990, 2, 東京.
- 9) 松井寿夫: 変形性膝関節症に対する臨床成績. 北陸ロキソニン研究会, 1990, 3, 石川.
- 10) 山上 亨, 木田泰弘, 加藤義治: 成人に発症した距骨化膿性骨髓炎の1例. 第114回北陸整形外科集談会, 1990, 3, 金沢.
- 11) 沼田仁成, 伊藤達雄, 鈴木邦雄, 杉木繁隆, 北野 悟, 遊道和雄: 外傷性橈尺関節障害に対するLauenstein手術の小経験. 第114回北陸整形外科集談会, 1990, 3, 金沢.
- 12) 山下真一郎, 加藤義治: 足舟状骨単独脱臼骨折の1症例. 第114回北陸整形外科集談会, 1990, 3, 金沢.
- 13) 松井寿夫, 辻 陽雄, 関戸弘通, 加藤義治, 平野典和, 牧山尚也: 脊柱管内多発性骨性要素, 分節不安定性を伴う腰部脊柱管狭窄症に対する腰部脊柱管拡大術の意義. 第63回日整会学術集会, 1990, 4, 名古屋.
- 14) 平野典和, 辻 陽雄, 松井寿夫, 大島 博, 石原裕和, 今田光一: 腹膜外路前側方髓核摘出術(EPALD)の成績と評価. 第63回日整会学術集会, 1990, 4, 東京.
- 15) 米沢孝信, 辻 陽雄, 北川秀機, 山本直也, 伊藤達雄: 慢性関節リウマチにおける下位頸椎構築変化と病理. 第63回日整会学術集会, 1990, 4, 名古屋.
- 16) 清水美恵子, 加藤義治, 辻 陽雄, 佐野明美: 変形性膝関節症における軟骨および軟骨下骨の組織学的相互変化. 第74回中部整災外科学会, 1990, 5, 名古屋.
- 17) 松野博明, 辻 陽雄, 松下 功, 鈴木正人, 岡田知佐子, 中野利昭, 中村 恵子: Lobenzarit disodium (CCA)のカラーゲン誘導関節炎(CIA)に対する有用性と免疫学的パラメーターへの影響. 第34回リウマチ学会, 1990, 5, 大阪.
- 18) 松下 功, 松野博明, 鈴木正人, 岡田知佐子,

- Kadowaki K.M., 辻 陽雄: エストラジオール (E2) によるコラーゲン誘導関節炎 (CIA) 発症抑制効果. 第34回日本リウマチ学会, 1990, 5, 大阪.
- 19) 平野典和, 辻 陽雄, 大島 博, 石原裕和, 寺畑信男, 山上 亨: 腰椎椎間板ヘルニアの局所病態と臨床症状に関する多元的解析. 第19回日本脊椎外科学会, 1990, 6, 京都.
 - 20) 伊藤達雄, 杉木繁隆, 北野 悟, 米沢孝信, 松井寿夫, 加藤義治, 辻 陽雄: Os odontoides による環椎不安定症に対する C1-2 transarticular screw fixation (Magerl) の使用. 第19回脊椎外科学会, 1990, 6, 京都.
 - 21) 牧山尚也, 松井寿夫, 伊藤達雄: 四肢麻痺を呈した第4頸椎血管腫の1例. 第115回北陸整形外科集談会, 1990, 6, 福井.
 - 22) 川口善治, 高野治雄, 金森昌彦: 複数高位にわたる胸椎胸髄損傷の1治療例. 第115回北陸整形外科集談会, 1990, 6, 福井.
 - 23) 北野 悟, 伊藤達雄, 鈴木邦雄, 杉木繁隆, 沼田仁成, 伊藤俊一, 藤田秀春: 頸椎前方固定術後, 皮下気腫より発症した食道損傷を合併した頸髄損傷の1例. 第115回北陸整形外科集談会, 1990, 6, 福井.
 - 24) 松井寿夫, 牧山尚也, 金森昌彦, 前田明夫, 米沢孝信: 術前化学療法が有効であった胞巣状軟部肉腫の1例. 第23回日整会骨・軟部腫瘍学会, 1990, 7, 大阪.
 - 25) 前田明夫, 松井寿夫, 金森昌彦, 牧山尚也, 市村和徳, 遊道和雄, 辻 陽雄: 骨巨細胞腫培養細胞におけるカルシトニン受容体に関する研究. 第23回骨・軟部腫瘍学会, 1990, 7, 大阪.
 - 26) 松野博明, 松下 功, 岡田知佐子, Kadowaki K.M., 辻 陽雄: RA 疾患モデル, コラーゲン誘導関節炎における免疫担当細胞の役割. 第19回北陸リウマチ関節研究会, 1990, 7, 金沢.
 - 27) 松下 功, 松野博明, 岡田知佐子, Kadowaki K.M., 辻 陽雄: 当院におけるブシラミンの使用経験. 第19回北陸リウマチ関節研究会, 1990, 7, 金沢.
 - 28) 岡田知佐子, 松野博明, 松下 功, Kadowaki K.M., 辻 陽雄: コラーゲン関節炎におけるT細胞免疫応答の検討—抗リウマチ薬の作用も含めて—. 第19回北陸リウマチ関節研究会, 1990, 7, 金沢.
 - 29) 浦山茂樹, 西島宗孝, 中藤真一, 桜井新樹: パラグライダーによる足関節部外傷. 第16回日本骨折研究会, 1990, 7, 東京.
 - 30) 金森昌彦, 松井寿夫, 前田明夫, 牧山尚也, 市村和徳, 松下 功, 遊道和雄: Dibutyl cyclic AMP による Dunn 骨肉腫細胞の細胞周期の変調. 第8回癌 DNA 研究会, 1990, 8, 大分.
 - 31) 山本敏泰, 石井 勉, 大島淳一, 高野治雄: 筋音による被刺激筋の硬さの評価とその応用. 第5回リハ工学カンファレンス, 1990, 8, 東京.
 - 32) 松野博明, 松下 功, 岡田知佐子, Kadowaki K.M., 辻 陽雄: コラーゲン誘導関節炎発症にかかわるリンパ球サブセットの経時的観察. 第2回中部リウマチ学会, 1990, 9, 名古屋.
 - 33) 松下 功, 松野博明, 岡田知佐子, 辻 陽雄, 西能 竝, 上田 剛: ブシラミンの RA 患者 CD4CD45RA に及ぼす影響. 第2回中部リウマチ学会, 1990, 9, 名古屋.
 - 34) 松野博明, 岡田知佐子, Kadowaki K.M., 辻 陽雄: RA 免疫異常の検討. 第5回富山県リウマチ性疾患研究会, 1990, 9, 富山.
 - 35) 角口孝文, 松井寿夫, 金森昌彦, 牧山尚也, 遊道和雄: 肺転移で発見された胞巣状軟部肉腫の1例. 第116回北陸整形外科集談会, 1990, 9, 富山.
 - 36) 北本亮一, 加藤義治, 金森昌彦, 寺畑信男, 松下 功: 環椎後弓骨折を伴った Hangman's fracture (Levine type II) の1例. 第116回北陸整形外科集談会, 1990, 9, 富山.
 - 37) 伊藤俊一, 伊藤達雄, 鈴木邦雄, 沼田仁成, 北野 悟, 加藤義治: 多発性骨病変を呈した primary oxalosis の1例. 第116回北陸整形外科集談会, 1990, 9, 富山.
 - 38) 高野治雄, 山本直也, 北川秀機, 木田泰弘, 辻 陽雄: ネコ脊髄虚血下での坐骨神経刺激による誘発脊髄電位変化とその意義. 第5回日整会基礎学術集会, 1990, 10, 神戸.
 - 39) 金森昌彦, 松井寿夫, 前田明夫, 牧山尚也, 市村和徳, 辻 陽雄: Dunn 骨肉腫細胞の分化誘導に関する基礎的研究(第3報). 第5回日整会基礎学術集会, 1990, 10, 神戸.
 - 40) 松野博明, 松下 功, 辻 陽雄: コラーゲン誘導関節炎マウス発症における末梢リンパ節の関与—とくにB細胞免疫応答について—. 第5回日整会基礎学術集会, 1990, 10, 神戸.
 - 41) 市村和徳, 辻 陽雄, 松井寿夫, 丸田喜美子, 牧山尚也: ヒト椎間板由来細胞の細胞培養系における Proteoglycan, DNA 合成能. 第5回日整会基礎学術集会, 1990, 10, 神戸.
 - 42) 石原裕和, 辻 陽雄, 平野典和, 大島 博, 寺

- 畑信男：連続定量振動に対する椎間板のレオロジー，ならびに生物学的挙動（第2報）—連続定量振動下の椎間板溶質移送の解析—。第5回日整会基礎学術集会，1990，10，神戸。
- 43) 牧山尚也，松井寿夫，市村和徳，辻 陽雄：RCT肉腫高肺転移株および低肺転移株における腫瘍細胞の移動能，浸潤能，とくにノコダゾールの影響について。第5回日整会基礎学術集会，1990，10，神戸。
- 44) 寺畑信男，辻 陽雄，平野典和，大島 博，石原裕和：定量牽引応力に対する豚尾椎椎間板の生理挙動。第5回日整会基礎学術集会，1990，10，神戸。
- 45) 松下 功，松野博明，岡田知佐子，辻 陽雄：慢性関節リウマチに対する女性ホルモンの免疫抑制作用の解析（第1報）CIAにおける抗II型コラーゲン抗体価とリンパ球サブセットの動態。第5回日整会基礎学術集会，1990，10，神戸。
- 46) 遊道和雄，松井寿夫，前田明夫，牧山尚也，金森昌彦，市村和徳，辻 陽雄：転移能の異なるマウス未分化肉腫株におけるEGF受容体の性状およびEGFによる増殖能の変化。第5回日整会基礎学術集会，1990，10，神戸。
- 47) 岡田知佐子，松野博明，松下 功，辻 陽雄，萩田善一，南雲秀樹：コラーゲン誘導関節炎（CIA）に対するGanoderma Incidium投与による生体内IL-2の関与について。第5回日整会基礎学術集会，1990，10，神戸。
- 48) 丸田喜美子，辻 陽雄，市村和徳，佐野明美：ヒト黄色靱帯培養細胞の石灰化抑制物質産生能。第5回日整会基礎学術集会，1990，10，神戸。
- 49) 平野典和，辻 陽雄，木田泰弘，石原裕和，寺畑信男：腰椎椎間板ヘルニアの腫瘤形態と部位に関する臨床的研究。第75回中部整災外科学会，1990，10，高知。
- 50) 金森昌彦，松井寿夫，前田明夫，野田 誠，増田信二：Extraskkeletal myxoid chondrosarcomaの軟骨成分—とくにCEC法による検討—。第75回中部整災外科学会，1990，10，高知。
- 51) 米沢孝信，山本直也，伊藤達雄，辻 陽雄：頸椎Laminoplasty後に生ずる神経根障害の予防と対策。第75回中部整災外科学会，1990，10，高知。
- 52) 山上 亨，松井寿夫，市村和徳，辻 陽雄：腰椎椎弓切除ならびに硬膜外異物が馬尾癒着に及ぼす影響に関する実験的研究。第75回中部整災外科学会，1990，10，高知。
- 53) 伊藤達雄，北野 悟，伊藤俊一，辻 陽雄，米沢孝信：環軸関節造影—第1報—。第75回中部整災外科学会，1990，10，高知。
- 54) 伊藤俊一，伊藤達雄，杉木繁隆，沼田仁成，北野 悟：長期人工透析患者に生じたアミロイド関節症の検討。第75回中部整災外科学会，1990，10，高知。
- 55) 山本直也，高野治雄，北川秀機，高桑一彦，木田泰弘，川口善治，辻 陽雄：脊髄虚血における誘発脊髄電位振幅増大現象の機序。第20回日本脳波筋電図学会，1990，10，東京。
- 56) 木田泰弘，高野治雄，山本直也，川口善治，辻 陽雄：ネコ脊髄誘発電位の低体温における電位振幅増大現象。第20回日本脳波筋電図学会，1990，10，東京。
- 57) 石原裕和，平野典和，大島 博，寺畑信男，辻 陽雄：髄核摘出椎間板のレオロジー，第17回整形外科バイオメカニクス研究会，1990，10，名古屋。
- 58) 加藤義治，高野治雄，岡田知佐子，玉置哲也：特発性脊柱側彎症に対するunder arm braceの治療経験。第6回日本義肢装具学会，1990，11，富山。
- 59) 加藤義治，森田裕司，藤江秀樹，北本亮一，酒井清司：脊柱靱帯骨化症患者における副甲状腺機能の検討—Caおよびクエン酸負荷試験を中心に—。第12回北陸Ca代謝談話会，1990，11，金沢。
- 60) 松下 功，松野博明，辻 陽雄：コラーゲン関節炎（CIA）におけるCD3+CD4-CD8-T細胞とその意義。第20回日本免疫学会総会，1990，11，東京。
- 61) 浦山茂樹，西島宗孝，中藤真一：ハングライダー外傷について。第1回日本臨床スポーツ医学学会総会，1990，11，東京。
- 62) 平野典和，牧山尚也，藤江秀樹，角口孝文：遊離脱出した腰椎椎間板ヘルニアのMRIによる検討。第1回北陸脊椎外科研究会，1990，12，金沢。
- 63) 石原裕和，辻 陽雄，松井寿夫，平野典和，金森昌彦，寺畑信男，佐野明美：腰椎椎体間固定における腸骨移植骨の生体力学的考察。第117回北陸整形外科集談会，1990，12，金沢。
- 64) 寺畑信男，松井寿夫，平野典和，石原裕和，辻 陽雄：18歳以下における腰椎椎間板ヘルニアの発症リスク。第117回北陸整形外科集談会，1990，12，金沢。
- 65) 猪飼純市，松井寿夫，金森昌彦，北本亮一：外側広筋に発生した化膿性筋炎の1例。第117回北陸整形外科集談会，1990，12，金沢。

- 66) 坂口幸宗, 高野治雄, 市村和徳, 藤江秀樹, 吉岡 勉: 両側先天性恒久性膝蓋骨脱臼の1例. 第117回北陸整形外科集談会, 1990, 12, 金沢.

◆ そ の 他

- 1) 辻 陽雄: 腰痛の観血治療—成功に導くための秘訣. MEDICO 21: 21-23, 1990.
- 2) 加藤義治, 今田光一, 丸田喜美子, 辻 陽雄: 壮年期広範脊柱靱帯骨化症におけるCa代謝の一特異性. 厚生省特定疾患脊柱靱帯骨化症研究班平成元年度報告書, 131-133, 1990.
- 3) 丸田喜美子, 辻 陽雄, 市村和徳, 山上 亨: ヒト黄色靱帯, 椎間板繊維輪および前縦靱帯における石灰化抑制機構. 厚生省特定疾患脊柱靱帯骨化症研究班平成元年度報告書, 122-126, 1990.
- 4) 高野治雄, 辻 陽雄, 高野 隆, 清水一夫, 上田 剛: 術後および外傷後疼痛, 炎症に対するCN-100の臨床効果. 診療と新薬 27: 1799-1824, 1990.
- 5) 辻 陽雄: 慢性疼痛の成り立ちと管理の基本. 福井県整形外科医会教育研修会, 1990, 1, 福井.
- 6) 伊藤達雄: RA 頸椎症. 第15回名古屋市立大学整形外科セミナー, 1990, 2, 名古屋.
- 7) 伊藤達雄: リウマチ頸椎症の診断と治療. 第12回千葉県整形外科医会, 1990, 3, 千葉.
- 8) 辻 陽雄: 慢性腰痛・下肢痛の管理と治療. 日本医師会生涯教育講座, 1990, 4, 札幌.
- 9) 辻 陽雄: 腰痛治療のこつ. 学術講演会, 1990, 7, 富山.
- 10) 辻 陽雄: 腰部脊柱管狭窄症の病態と治療. 第14回自治医科大学整形外科懇談会, 1990, 8, 宇都宮.
- 11) 辻 陽雄: 脊椎固定の基本理念. 第7回富山医薬大整形外科立山セミナー, 1990, 8, 富山.
- 12) 高野治雄: 整形外科における臨床神経生理学的検査の適応と解釈. 第7回富山医薬大整形外科立山セミナー, 1990, 8, 富山.
- 13) 松井寿夫: 四肢腫瘍病変の捉え方, 治療計画法と実際, 第7回富山医薬大整形外科立山セミナー, 1990, 8, 富山.
- 14) 松野博明: RA 発症の機序と抑制. 最近の知見と展望. 第7回富山医薬大整形外科立山セミナー, 1990, 8, 富山.
- 15) 松下 功, 松野博明, 岡田知佐子, 北野隆利, Kadowaki K.M., 辻 陽雄: 慢性関節リウマチに対する女性ホルモンの働き—基礎的研究を中心に—. 第7回富山医薬大整形外科立山セミナー, 1990, 8, 富山.

- 16) 辻 陽雄: 痛みの知識. 生涯教育研修会, 1990, 9, 富山.
- 17) 辻 陽雄: 慢性腰痛患者への対応と指導. 第18回日本臨床整形外科医会関東ブロック研修会, 1990, 11, 東京.
- 18) 辻 陽雄: 腰痛の診断, 治療, ケア—へのアプローチ. 「腰痛」学術講演会, 1990, 11, 富山.

産 科 婦 人 科 学

教 授	泉 陸 一
講 師	新 居 宏 司
講 師	久 具 義 仁
助 手	八 木 留 明 彦
助 手	津 留 木 弘
助 手	伏 木 裕 昭
助 手	八 木 裕 昭
助 手	岡 秀 明
助 手	栗 栖 久 宣
助 手	脇 博 樹

◆ 原 著

- 1) 杉森 甫, 秋谷 清, 泉 陸一, 奥田博之, 鈴木忠雄, 関谷宗秀, 野口 浩, 長谷川和男, 林 茂, 野田起一郎: 子宮頸癌に対する維持化学療法. Oncology & Chemotherapy 6: 43-52, 1990.

◆ 総 説

- 1) 泉 陸一: 性機能の異常—一帯下—. 総合臨床 39: 1471-1476, 1990.
- 2) 泉 陸一: 中胚葉性混合腫瘍. 病理と臨床 8: 1231-1237, 1990.
- 3) 泉 陸一, 新居 隆, 八木裕昭, 結城浩良: Quality of life からみた癌手術療法の進歩—子宮頸癌—. 癌と化学療法 17: 749-755, 1990.
- 4) 川端正清, 泉 陸一: 卵巣腫瘍における second look operation の予後. 産科と婦人科 57: 895-900, 1990.
- 5) 新居 隆: 産婦人科治療法の実際—一回旋異常—. 産科と婦人科 58: 261-263, 1990.
- 6) 久具宏司, 武谷雄二, 水野正彦: 退行期骨粗鬆症の治療③ Estrogen. THE BONE 4: 77-84, 1990.

◆ 学会報告

- 1) 八木義仁, 新居 隆, 津留明彦, 泉 陸一: ヒト胎盤, 卵膜における 15 hydroxyprostaglandin dehydrogenase (PGDH) の局在性と活性動態の